



平成31年3月5日(火)から8日(金)まで、東京国際展示場「東京ビッグサイト」にてNIKKEI MESSE 街づくり・店づくり総合展が催された。

このNIKKEI MESSEは「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」として、日本経済新聞社が毎年（一部の展示会は隔年）東京ビッグサイトで開催している展示会で、「JAPAN SHOP」「建築・建材展」「リテールテック JAPAN」「SECURITY SHOW」「ライティング・フェア」「LED NEXT STAGE」「フランチャイズ・ショー」の各展示会を同時開催に行っている。

そのうちセキュリティと安全管理の総合展である「SECURITY SHOW」は、警察庁、公安調査庁、(独)情報処理推進機構、日本商

工会議所、全国商工会連合会、日本貿易振興機構(JETRO)の後援にて行われ、AIを活用した防犯カメラやテロ対策、サイバーセキュリティなど、最先端のセキュリティ情報を総合的に発信した日本最大級の展示会であり、「総合セキュリティゾーン」に加え、AI技術による映像解析・顔認識などで注目の「ネットワークカメラ&映像クラウド」や、ドローンやロボットによる立体的な警備など、最新のセキュリティトレンドを紹介。

特に本年注目の展示物としては、ネットワークカメラ関連が多数出展され、キャンノンマーケティング、ソニービジネスソリューション、パナソニックなどは、本展の直前に発表した新製品が多数見られた。さ

らに、4K 解像度のネットワークカメラ製品が多数発表されたが、今年は低照度環境での4K カラー撮影や、顔認証、画像解析、スマートロックなどの各種インテリジェンス機能を加え、より高性能・高付加価値になったネットワークカメラが多数展示された。

一方、現在映像関連業界や放送業界においても話題となっているドローンであるが、最新のドローン検知システムの展示も行われるなど、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けた、大規模イベントの警備・セキュリティ関連のシステムなどが、警備会社や大手電機メーカーなどを中心に展示された。

*掲載内容は一部出展者及び主催者WEBサイト・リリースより抜粋



東京ビッグサイト外観 (西館正面)



セキュリティショーは東7・東8ホールにて行われた

DAF32X / DAF32FX

高密度ディストリビューションアンプ&パッチベイ



DAF32FX フレーム：DFBFX カード用フレーム、1x3+SFP 光 I/O、32 カードスロット



DAF32X フレーム：DFBX カード用フレーム、1x4 コネクタ、32 カードスロット



Bittree

High-Performance Patching Systems

- ・2RU ラックマウントサイズ 32 カードスロットフレーム
- ・分配器 +12G-SDI パッチボード搭載モデル有 (DAF32FX)
- ・ビデオ I/O、DIN 1.0/2.3 ミニチュアコネクタ 75Ω
- ・光 I/O SFP、Tx/Rx Dual LC、12G-SDI 延長 300m~30km可能※1
- ・SD-SDI、ASI、HD-SDI ~ 12G-SDI UHD 対応仕様
- ・高密度 1x4 および 1x3(12G SFP 光 I/O により 2x4 対応) 分配器
- ・光 I/O 有無カード混在ハイブリッドフレーム製作可能
- ・2 重化電源対応 (オプション追加 DC48V 電源)
- ・リモート web ベースステータスマニター機能 (オプション)
- ・スモークアクリル全面パネル、ステータス LED 装備

※1：延長可能距離は、SFP 種別特性と光ファイバーの種別により変化します。

製造元：
Bittree, Inc. CA/USA

輸入販売元：
ネットワークエレクトロニクスジャパン 株式会社 ●TEL:03-5542-3260 ●http://www.network-electronics.co.jp

開期中に行われた講演・セミナープログラム

■ AI活用で変わる映像監視システム (特別協力: セキュリティ産業新聞社) / 監視カメラにAIを組み合わせることで、何か問題が発生した後に映像を確認するのではなく、事前に検知して対応することが可能となり、映像監視システムに対する考え方や運用に大きな変化が生じる可能性がある。AIの活用が進むことで映像監視システムがどう変化していくのかを議論した。

■ AIで「手遅れ」を防ぐ! 10の実例で学ぶ災害時の情報収集 (JX 通信社) / SNS×AIで「手遅れ」を防げる、災害時の情報収集の事例を豊富に紹介。

■ NxウィットネスIPVMSと画像解析システムの連動 (ビデオテクニカ) / 画像解析メタデータの有効活用で大きく変わる監視カメラシステムを紹介。

■ 「RBSS10年」新たな挑戦〜防犯カメラの進化と犯罪との闘い (公益社団法人 日本防犯設備協会) / RBSS (優良防犯機器認定制度) 発足10年を機会に、防犯機能・性能をより高度化した内容に認定基準を改正した。主な改正内容の低照度と逆光対応、4K高解像度、高密度記録、セキュリティ機能について解説し、RBSS新基準で可能となる犯罪抑止や犯罪捜査への効果等についても議論を行った。

■ 監視カメラ業界を牽引するプロフェッショナルの育成 (一般社団法人 ビデオセキュリティ協会) / 映像セキュリティシステムが日々高度化するなかで、エンドユーザーが安心して課題の解決を任せられる専門的な人材の育成が、ベンダーにとってますます重要となっている。プロフェッショナルの育成と認定を目的

的に発足した本協会の理念と意義を伝え、ともに業界を牽引する有志を募った。

■ 第15回情報セキュリティ文化賞記念講演会 (特別協力: 情報セキュリティ大学院大学) / 自治体や企業などで情報セキュリティの進展に大きく貢献した個人を表彰する「第15回情報セキュリティ文化賞」の受賞者をお招きし、社会全体の情報化が進むなかで情報セキュリティへの意識をどのように高めていけばよいのか、パネルディスカッションで議論した。

■ 最先端の赤外線サーマルカメラシステム運用における期待値 (フリーシステムズジャパン) / 現在の赤外線サーマルカメラの能力と今後期待される役割について紹介した。

■ 被災地で発生する悪質な犯罪への対策 (総合防犯士会(ASES)) / 地震などの自然災害によって避難を余儀なくされた被災地では、空き家となった住居を狙う「火事場ドロボー」や、被災者をターゲットとした詐欺など、混乱に乗じた犯罪の発生が問題となっている。災害から人命を守りつつ、こうした「被災地での犯罪」を防ぐための方策を提案した。

■ RBSS (優良防犯機器認定制度)4K防犯カメラ新基準 (公益社団法人 日本防犯設備協会) / 4K基準に加え、防犯カメラとしての4Kへの期待や特有の注意事項について解説した。

■ AIで「手遅れ」を防ぐ! 10の実例で学ぶ災害時の情報収集 (JX 通信社) / SNS×AIで「手遅れ」を防げる、災害時の情報収集の事例を豊富に紹介した。

■ IoT、AI、ビッグデータの応用と将来性 (DAHUA TECHNOLOGY) / 大ヒットのIoT、AI、ビッグデータの応用と将来性について述べた。

■ 進化するサーモグラフィカメラ温度監視ソリューション (フリーシステムズジャパン) / 温度画像監視が進化を遂げている。最新の温度監視ソリューションを紹介した。

■ サイバー・セキュリティとクラウド、どう取り組むか? (特別協力: a&s JAPAN) / 映像セキュリティのネットワーク・システムで考慮すべき問題は、サイバー・セキュリティの導入とクラウドの活用である。ネットワークの運用で今や不可欠なセキュリティ対策と、NVRやサーバのバックアップ、映像データの直接管理といったクラウド活用手法について、様々な角度からの意見を紹介した。

■ 我が家を守るCP商品! (5団体防犯建物部品普及促進協議会) / CP商品による我が家の防犯対策が、生命や財産を守るために大きな役割を果たした。

■ 知って安心! カメラ画像活用ガイドブック ver 2.0 (日本万引防止システム協会) / カメラ画像を防犯以外の目的で利用する際に配慮すべきポイントを紹介した。

■ ソニーとソフトバンクの協業が情報カメラを変える! (ソニービジネスソリューション) / 月額制情報カメラ映像配信サービス「スマート情報カメラ」について紹介した。

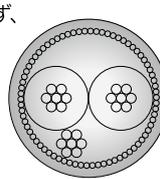
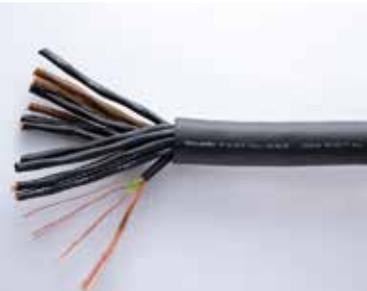
SECURITY SHOW 出展者一覧			
SS7711 R.O.D	SS8115 EDISOR TECHNOLOGIES	SS7516 キャロットシステムズ	SS7604 シャープ
SS7509 アイランドディ	SS9102 エクスレション(EPIC)	SS7911 共栄工業	SS7912 XIAOPEN DKAKE
SS7213 英皇エンジニアリング	SS7917 ANYSELL	SS7514 近計システム	SS7308 TOA
SS8110 日研システム	SS7508 NEC/AECプラットフォームズ	SS7515 クボテック	SS7605 ジョボック
SS7401 iMicroData Japan	SS8101 NSK	SS7904 CLUB CENTIO	SS8103 SQUIRE
SS7311 アクシスコミュニケーションズ	SS7704 NTTコミュニケーションズ	SS7908 ケイクランテ	SS8201 スタンレー電気
SS8106 アズビル	SS7921 MSK	SS7205 計電産業	SS7210 スリーディー
SS7600 アイ電機	SS8109 エルムシステム	SS7908 ケイクランテ	SS7309 セイコーソリューションズ
SS7812 アドコム・メディア	SS8203 オーム電機	SS7205 計電産業	SS7807 セキュリティ産業新聞社
SS7713 アベックス	SS7601 オカムラ	SS7813 KB-eye	SS7916 セキュリティベネチャリスト協会
SS7501 アイトレシス	SS7814 OKI	SS7706 ケービシステム	SS8104 セキュリティデザイン
SS7101 ALSOK	SS7705 カーデックス	SS7502 ケンコーキナー	SS8718 セキュリティハウス・センター
SS7506 Eagle Eye Networks	SS8110 加藤電機	SS7215 ゴール	SS7211 ZKTECO
SS7608 池上通信機	SS7609 兼松システム	SS8206 5団体防犯機器部品普及促進協議会	SS8103 セントラル警備保障
SS7411 インターテック	SS7814 OKI	SS8205 コピュータシステム研究所	SS7410 朝明
SS7406 インタフェース	SS7818 3R GLOBAL	SS7705 ソニービジネスソリューション	SS9108 NAKAYO
SS8116 インテリ	SS7824 HIGH VISION TECH	SS7810 ナノマス・エンジニアリング	SS7511 日興電気通産
SS7603 インテリネットソリューションズ	SS7825 HT VISION	SS7102 サンアジアシステム	SS7219 日辰機械製作所
SS7407 ウィンボンド・エレクトロニクス	SS8101 NSK	SS7804 サルベシステム	SS7413 日精
SS7702 EIZO	SS7819 KOREA INFORMATION SECURITY INDUSTRY ASSOCIATION	SS7920 CRi-ミドルウェア	SS7207 日本エーテック
SS7716 a&s JAPAN	SS7821 RIFATRION	SS7801 CMITECH	SS7910 日本工業出版
SS7919 ASISインターナショナル日本支部	SS7820 SEEYEE	SS7706 シーズ・テック	SS7518 日本電業工作
SS7602 ASK TRADING	SS7823 SUNIN UNITECH	SS7218 JX通信社	SS7909 マースインテック
SS7803 エーエス	SS7810 ケンシン	SS7718 Jセキリティ	SS8207 日本ハクセル
SS8110 エーティーワークス	SS7310 キヤノンマーケティングジャパン	SS7306 JVCケンウッド・公共産業システム	SS7904 日本ハルビコン
SS8204 エスシー		SS7817 Genetec	SS7303 日本防犯システム
		SS9106 ジェビコ	SS7906 日本防犯システム協会
		SS8113 SHENZHEN WELLCAM	SS7216 ハイテックインター
		SS7707 SKILL COMMUNICATION	SS7405 ハイテックシステム
		SS7816 システム計画研究所/ISP	SS7503 マリックス電子
		SS7712 シズン/TIC	SS7914 パブリックシステム
			SS7815 ハル技研
			SS7704 CHO&Company
			SS7404 ビーエヌイー
			SS7209 日立国際電気
			SS7209 日立産業制御ソリューションズ
			SS7704 ヒテック
			SS7717 ヒテックテクノ
			SS7513 ビックル
			SS7811 VIVAKOREA
			SS7402 テクニオン
			SS7309 テコムジャパン
			SS7417 TELEPOWER COMMUNICATION
			SS7220 電気興業
			SS7520 東京エレクトロニクスシステムズ
			SS7606 東京スライダリー
			SS7907 東芝メモリ
			SS8105 Fujitaka
			SS7510 富士フィルム
			SS7903 フライムセキュリティ
			SS7214 フォームテック/ロー
			SS7412 フリーシステムズジャパン
			SS7512 プロテック
			SS7701 PROMISEテック/ロー
			SS7207 日精
			SS7910 日本工業出版
			SS7518 日本電業工作
			SS7909 マースインテック
			SS8207 日本ハクセル
			SS7904 日本ハルビコン
			SS7303 日本防犯システム
			SS7906 日本防犯システム協会
			SS7216 ハイテックインター
			SS7405 ハイテックシステム
			SS7503 マリックス電子
			SS7914 パブリックシステム
			SS7815 ハル技研
			SS7305 三菱電機
			SS7714 MYOSHI
			SS8108 美和ロック
			SS8102 安田
			SS7409 ヤマハ
			SS7519 ユニテック
			SS7809 EURSYS JAPAN
			SS7606 UNIVIEW
			SS7415 ユニポート
			SS7309 ユニメック/ロー
			SS7912 宇奈イ
			SS8111 LIPS
			SS7923 リバース
			SS7217 レットワーク・ホールション
			SS7802 労働新聞社
			SS7408 Rosnes
			SS7517 ワック

MULTICORE AES/EBU & DMX SNAKE CABLES

AES/EBU & DMX マルチケーブル

世界の定番として定着したモガミのマルチ・マイクケーブル同様に柔軟で細く、加工や施工が容易で取り扱いの楽な 110Ω AES/EBU & DMX 信号用のマルチケーブルです。

- 発泡PP絶縁体使用によりコンパクトな仕上がり外径にもかかわらず、太いサイズの導体が使われており低減衰量が実現されています。
- その他、アナログ用のマルチケーブル同様、下記の特長を有します。
 - ナンバリング等による容易なコアの識別
 - 同一サイズのドレインワイヤによる配線の容易さ
 - 柔軟で低温特性の良いジャケット材

お問い合わせ: モガミ電線株式会社 PHONE: (0263) 52 0131 E-MAIL: sales@mogami-wire.co.jp URL: http://www.mogami-wire.co.jp

朋 栄

「確かな技術で安全を守る」をテーマとして継続し、セキュリティ分野に欠かせない「ONVIF® 監視」「画面分割」「画像鮮明化」「情報可視化」「大容量記録」に対応する各種ソリューションを展示。IPカメラ対応 小型画面分割器MV-16SIPをはじめ、映像に各種センサー情報をリアルタイムに合成できるリアルタイム合成装置「MBP-200TB2」や、ネットワークのない遠隔地から携帯回線を束ねて広帯域化して映像を伝送するDejero製品などを紹介した。

■ IP 対応 小型画面分割器「MV-16 SIP」



IPカメラの映像をPCレスで最大16分割表示。IPカメラを最大64台まで認識し、ONVIF Profile S規格対応のIPカメラではパン/チルト/ズーム操作も可能。各映像にタイトル表示可能。MV-16 SIP IO オプションにより、アナログコンポジット3系統の入力、アナログコンポジットおよびSDI出力などを増設でき、IPカメラを既設のアナログ/SDIのシステムや信号処理機器に活用可能。

■ 高機能画面分割器「MV-1200A」シリーズ



3G/HD/SD-SDI、アナログコンポジット、HDMI、DVIの混在入力や、各種解像度の混在入力にも対応する画面分割器。

最大16入力・4系統6出力のモニタリングが可能で、監視カメラの映像や各種情報の表示などを自由にレイアウト可能。

■ プレ補正装置「IVS-710HS」

港湾、高速道路、橋上など振動の多い環境での撮影時に発生する映像のブレを、リアルタイムに除去可能。風や波の影響を排除して、監視業務を強力に支援する。

■ 画像鮮明化装置「Mimic-AFC/HD」(フローベール製)

既存のモニタリング環境に後付けできる単体ユニットタイプ。霧や雨によりかすんだ映像や暗所の映像を補正して鮮明に表示。オートフォーカス機能も搭載。

■ リアルタイム合成装置「MBP-200TB2」



入力映像に、文字情報やグラフィックをリアルタイムに描画可能。外部機器からのデータを受けて、映像上にテキストや画像を表示できるリアルタイム情報合成装置。

このほか、カメラタイトルや日時などの文字情報や、ロゴなどのグラフィックを組み合わせた、手描きグラフィックスを映像に合成するなど、より視覚的に分かりやすい情報表示を可能にするソリューションを紹介した。

■ LTOサーバー「LTS-80」



PCと本体をLANで繋ぐだけの簡単接続で、手のひらサイズのLTO-8テープに最大12TB(非圧縮時)のデータを保存可能。膨大な台数のカメラ映像、長時間におよぶ監視録画映像を、効率よく省スペースで保存・管理。外部制御SDK(ソフトウェア開発キット)の提供も可能。

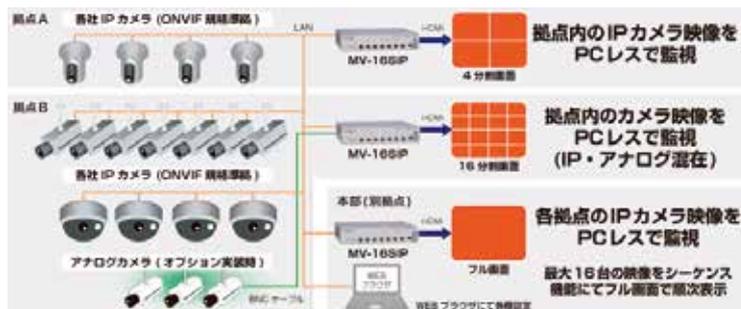
■ 映像伝送装置 Dejero「PathWay」/ライブ伝送アプリ「Mobile App」



カナダDejero社の映像伝送ソリューションを紹介。

ネットワークがない遠隔地でも、PathWayにより複数の携帯回線を束ねて高品質なHD映像を伝送可能。WayPointは、複数回線で送られてくる映像を受信し、SDIに出力。1台のWayPointで、4台までのPathWayの映像を受信可能。

また「Mobile App」は遠隔地からスマートフォンで現場映像を伝送するアプリで、スマートフォンのカメラを使用し、現場から生中継。ビデオカメラを使わずに、手軽に現場の様子を配信する。



「MV-16SIP」システムチャート



ブレ補正装置「IVS-710HS」チャート図

池上通信機

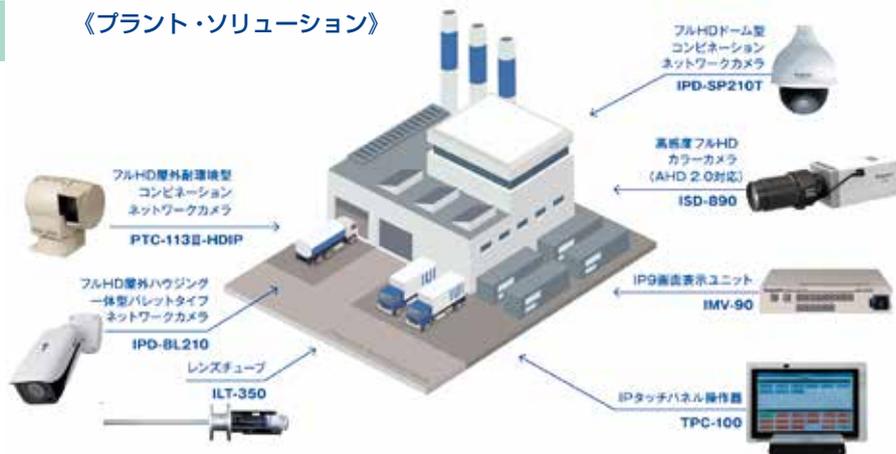
プラント、パブリック、リテールの3つの市場に対し、それぞれが抱える問題の解決策を提案。

■プラント・ソリューション：アナログ機器の終息を迎え、アナログシステムからフルHD IP ネットワークカメラシステムへのスムーズな移行のサポート。既設アナログシステムを効率よくネットワークカメラシステムに移行するソリューションを提案した。

- ・フルHDドーム型コンビネーションネットワークカメラ「IPD-SP210T」
- ・高感度フルHDカラーカメラ(AHD 2.0対応)「ISD-890」<NEW>
- ・IP9画面表示ユニット「IMV-90」
- ・フルHD屋外耐環境型コンビネーションネットワークカメラ「PTC-113 II-HDIP」
- ・フルHD屋外ハウジング一体型パレットタイプネットワークカメラ「IPD-BL210」
- ・レンズチューブ「ILT-350」

■パブリック・ソリューション：防災システムに求められる高度な機能に、超高感度HDカメラと地図連動機能を持つ高所カメラシス

《プラント・ソリューション》



テムおよび官公庁仕様に対応したネットワークカメラを提案。

- ・フルHD ドーム型コンビネーションネットワークカメラ 「IPD-SP230T」<NEW >
- ・フルHD 超高感度カラーカメラ「ISD-2700 HD」
- ・フルHD ネットワークカメラ 「IPD-BX230」<NEW >

■リテール・ソリューション：店舗のインテリジェンス監視システムを提案。ネットワークカメラによるインテリジェント監視に、フ

ルHDネットワークカメラ、レコーダーシリーズの他、LTE 映像伝送、4K カメラ、全方位カメラ、顔認証システムを参考出展した。

- ・フルHD ドーム型バンダルトタイプネットワークカメラ 「IPD-VR210」
- ・フルHD ネットワークカメラ 「IPD-BX210」
- ・ネットワークレコーダ 32CH「INR-1132-16P」
- ・フルHDミニドーム型バン・チルトネットワークカメラ「IPD-PT210 Type Z」<NEW>

《パブリック・ソリューション》



《リテール・ソリューション》



ますます多様化するフィールドで応える柔軟さと確実性

FB
FourBit

株式会社
フォービット

〒358-0014
埼玉県入間市宮寺 2720
TEL : 042-934-7720
FAX : 042-934-5664
TEL : 042-935-0551 (営業部直通)
URL : <http://www.fourbit.co.jp>

PMX-1210

12 × 10 ポータブルデジタルオーディオミキサー
税抜価格 ¥1,950,000



- アナログライクな操作性 見た目のままの安心感
- EIA19 インチラックに実装可能 外形寸法 W420 × H160 × D460
- カスケード接続による入力チャンネル増設
- AC電源とDC+12V電源併用によるリダンダント動作
- マスターアウトのラウドネス計測機能
- TBマイク、モニタースピーカー 内蔵
- ビデオ同期/ワードクロック同期/デジタル入力同期

ヤマハ

同社では1995年にルーター市場に参入して以来、その製品群は中小規模ネットワーク・SOHOを中心に、多くの企業に導入されている実績があるが、本展では「NVR510」を使用して安くて安全なIoTを展示デモを行い、ヤマハならではのピアノ演奏にて開始した。また、ネットワークカメラの遠隔保守や、Luaスクリプトを活用したセキュリティー対策で、より安価に使えるソリューションを展示した。本展では特に、同社ルーターと組み合わせることでネットワーク監視や給電状態の見え

る化を実現でき、PoE受電機器が異常状態に陥ったときには遠隔地からPoE給電状態をコントロールし受電機器を復旧させることが可能であることなどの紹介も行なった。また、LANの管理・監視を行うPC用アプリケーション『Yamaha LAN Monitor』も、『SWX2100-5PoE』『SWX2100-10PoE』も紹介した。

一方、シンプルL2スイッチ『SWX2100-24G』は、基本機能に特化したスイッチでありながらSFPポートを搭載し、階層や建屋をまたがるLANを構成できるモデルとして、また、『SWX2100-5PoE』『SWX2100-



10 PoE』はVLAN機能などを必要としないIPカメラ専用ネットワークでPoE給電を可能にするモデルとして、安定したネットワークを構築できるコストメリットの高いL2スイッチである。

パナソニックビジネス

『現場プロセスイノベーションi-PRO EXTREME ~Leading the future』をテーマに出展。パナソニックが培った撮像技術とディープラーニングによる高精度な顔認証システム「FacePRO」を、デモを交えて紹介。

IoT/AI活用など先進のトレンド、変化を見据え、次世代につながる現在の商品・技術・ソリューションの「お役立ち」を幅広く紹介し、「この先の社会」を語り合う「共創の場」とするとともに、進化を続ける世界最高水準の「ディープラーニング顔認証システム」をデモを交えて展示した。

■パブリックシーン

「屋外高画質ソリューション」として、交差点、駅、広場、駐車場など街の主要エリアの監視に最適なカメラシステムを「広範囲」「高画質」「夜間対応」のポイントでラインナップ。さらに、NTTと共同開発の「リアルタイム人物トラッキング」では、人物・特徴・物体などの認識技術を組み合わせることで、ターゲットを即座に検知するとともに、複数のカメラ間をリレーして、同一人物を広い範囲で、リアルタイムに追尾することが出来る。その他、警備業務の効率化、駅業務の効率化やサービス向上を図るさまざまなシステム・ソリューションを提案した。

■製造シーン

「製造ライン監視ソリューション」として、製造ラインのトラブルを素早く発見し、長期にわたる安定録画で製造現場の課題を解決するプロセスを紹介。

製造ラインでは、PTZ（パン・チルト・ズーム）カメラが異常個所に自動的に向きを変え、ズーム撮影・録画を実行。異常発生時の複数の信号を「接点連動BOX」で集約し、各種機器にアラート指示を出す。製造ラインに不良品が混入している場合や、危険エリアに人物が侵入した

場合も、カメラが自動で検知して、アラームで即座に通知する。さらに製造ラインの稼働状況と現場映像を、専用ソフトで「見える化」することも可能である。

■住まいシーン

小規模マンション・アパート向けインターホンシステム「マンションHAシステムDシリーズ Windea-C PLUS（ウィンディア キューブ プラス）」を展示。本システムは家中でもスマートフォンで来訪者の顔を見ながら対応でき、外出中でも、来客があればスマートフォンに通知が届き、その場で対応・動画で確認することが可能。さらに住戸（じゅうこ）ごとに暗証番号を設定し、共同玄関を開錠することもできる。

■流通・店舗シーン

「小規模店舗向け監視ソリューション」は、コンパクトな監視カメラやレコーダーを活用し、パソコン不用の簡単操作で高画質映像による監視を可能にした。「特定顧客来店通知ソリューション」は、レコーダーのリアルタイム顔照合機能と外部機器を連携し、特定人物が来店すると即座にBGMを変更してお知らせをし、店員のインカムに直接通知も可能。「リアル空間センシング活用によるデータベースマーケティング」（参考出展）では、店内での来店者の行動をカメラなどでセンシングし、画像解析により集客の状況を数値化・マーケティングデータとして活用を図る。

■顔認証ゾーン

昨年8月に発売した「FacePRO（フェイスプロ）」を紹介。60年以上にわたり培ってきたセキュリティでの知見を活かしたシステムである。その特長はディープラーニングの技術をセキュリティ分野へ応用し、世界最高水準の顔認証性能を実現、システムコストの低減化や



優れた拡張性など数多くのユーザーメリットを提供する。店舗向けの顧客管理やホテルの受付管理など、さまざまな用途でサービス向上などに寄与している。

さらにオフィス・ビル向けの顔認証入退セキュリティ&オフィス可視化システム「KPAS（ケイパス）」（新製品）と入退室管理・映像監視・多拠点管理をひとまとめに統合するセキュリティシステム「eX-SG（イーエックスエスジー）」を連携したソリューションとして3つの特長をデモを行った。

第1の特長は世界最高水準の顔認証技術の採用、第2の特長は最大50種類のICカードへの対応、第3の特長は、入退室履歴を顔写真付きで分かりやすく一元管理可能なこと、これらの特長により、これまで手間とコストがかかっていたID管理や不審者監視を「認証も登録も簡単・ストレスフリー」の顔認証で、入退室管理の手間を大きく省力化するものである。



富士フイルム

同社は光学デバイス分野のリーディングカンパニーであり、長年に渡り多様なレンズを開発してきた。テレビ放送用・シネマ用レンズをはじめ、監視カメラ用、デジタルカメラ用交換レンズ、車載カメラ用など、様々な用途で使用されるレンズを取り扱っている。また、その長い歴史を通じて高度な技術を蓄積してきた。同展では最大焦点距離2,400mmを実現し、国境・森林・空港・港湾・高速道路など、大規模な公共施設・設備などで威力を発揮する、**望遠監視用ズームレンズ「D60×16.7シリーズ」**を国内初出展。

また、500メートル先の人物判定ができるカメラあります。と看板を掲げ、「高性能カメラ」と「40倍ズームレンズ」が一体化し、揺れの大きな設置場所や悪天候下で威力を発揮する**遠望監視カメラ「SX800」**を展示し、体験デモを実施した。

その他150mm対物レンズの抜群の集光力と最新鋭の暗視機能が、昼夜を問わない港湾の広域監視に最適な**昼夜対応大型双眼鏡「LB150シリーズ」**も展示したほか、世界初、レンズの回転だけでさまざまな方向へ投写できる！映像の向きを縦と横に簡単に切り替えることも



可能な**プロジェクター「FP-Z5000」**を展示紹介。高性能「FUJINON レンズ」を搭載した画期的なプロジェクターで、75cmの至近距離から、100インチの大画面に高輝度の映像を映し出す製品。同社では最先端の光学技術を活かし、同製品にてプロジェクター市場へ新規参入した。

キヤノン／キヤノンマーケティングジャパン

昨年、映像解析ソフトウェアのリーディング企業であるブリーフカム社をグループに迎え入れ、ネットワーク映像ソリューションにおけるグローバルリーダーを目指し、事業を強化。今年のキヤノンブースでは、キヤノンおよびアクシスコミュニケーションズ社のネットワークカメラ、マイルストーンシステムズ社のビデオ管理ソフトウェア「XProtect®」、キヤノングループおよびアライアンスパートナーとの連携による映像ソリューションなど、各分野のさまざまな最先端技術や進化を続けるソリューションを紹介した。

◇社会の課題を解決する映像ソリューションを業種別に紹介

「社会インフラ」、「流通・小売」、「製造」、「医

療・介護」をテーマに4つのゾーンを設け、防犯・監視といった従来のセキュリティの枠を越え、マーケティングへの活用や生産性の向上など、さまざまな社会課題を解決するソリューションを展示。また、ブース内に設置したステージをはじめ、駅のホームや店舗などの具体的な活用シーンを交えながら、各ゾーンにおいてプレゼンテーションを実施した。

◇**開発中の映像解析ソフトウェアを参考出展**
「社会インフラ」のゾーンでは、指定エリア内にいる数千人規模の人数をカウントし、混雑状況を可視化する群衆人数カウントや、サポートが必要な人を早期発見する白杖・車いす検知の技術によって、駅構内などの事故を防ぐソリューションを提案。



また「流通・小売」のゾーンでは、登録した人物の来場を検知し、複数台のカメラを連携させてショッピングモール内をモニタリングする広域セキュリティシステムを、「医療・介護」のゾーンでは、病室などに一人である際の転倒を検知する技術を参考出展。各ゾーンで、人々の安心・安全をサポートする開発中のさまざまな映像解析ソフトウェアを紹介した。

JVC KENWOOD

私たち一人ひとりが安心・安全・快適に暮らすための超スマート社会を実現する「Society 5.0」。ブースでは、各種画像解析や映像技術を中心に、Society 5.0 社会を見据えた「スマートソリューション」を多数展示した。

自動監視「インテリジェントビデオ解析システム」：カメラの画像解析によるリアルタイム検知でセキュリティを強化。各種の検知・認証デバイスとの連携で、新発想のセキュリティソリューションを提供する。

来訪者検知「顔認証システム」：カメラ画像から特定来訪者の入店・来館を速やかに通知。導入目的や規模に合わせ、小規模店舗から大型施設・多店舗での統合運用まで、様々なニーズに応える。

車両受付「車両ナンバー認証システム」：カメラ映像から車両ナンバーを認証し、入構

チェックの自動化を実現。ご当地ナンバーや図柄ナンバーにも対応し入退場履歴を管理、受付や警備員の業務省力化を実現する。

車両受付「車両下部監視システム」

ボトムカメラ画像で車両下部を鮮明に表示し、入構車両の異常や危険物をモニタリングと同時に記録。車両検査の省力化を提案。

車両検査「車両下部監視システム」

カメラ映像を解析し来店者の人数・滞留・属性を分析。店舗や施設の「今」を見える化。クラウド型レポートサービスで、複数店舗の来店者情報を一括管理・分析が可能。

遠隔監視「クラウド型モバイル通信カメラ」：遠隔のカメラ映像をクラウドでリアルタイムにモニタリング。各種IoTセンサー・検査機器との連動を可能とし、建設工事現場・工場・河川監視のカメラとして活用できる。



統合監視「インフラセキュリティソリューション」：交通・電力・水道といった重要度の高いインフラ関連施設に対し、「映像監視・侵入警戒・入退管理」といった様々な機能を提供する。

映像監視「ベーシック映像セキュリティシステム」：防犯および事後確認のため、監視カメラシステムは高い性能と可用性を求められる。本展では、世界有数のカメラメーカーと共に、高品質な監視カメラ関連製品を提案した。

ソニービジネスソリューション

ブースでは、「被害を最小限にするソニーの減災ソリューション」をコンセプトに、「災害の早期発見」、「現場の正確な状況把握」をサポートする減災ソリューションを展示。

また、会期中に「ソニーとソフトバンクの協業が情報カメラを変える！」というタイトルのセミナーも開催。携帯電話基地局に設置した情報カメラの映像を月額制で提供する「スマート情報カメラ」で、設置場所の交渉からメンテナンスまでをすべて含み、防災・防犯両面でさまざまなユーザーに利用可能となり、「所有」から「利用」へ。情報カメラのあり方を大きく変える新サービスを紹介した。



■ SNSリアルタイム速報サービス「Spectee」
SNSの普及が進み、事件や事故など速報性の高い情報については、SNS投稿をニュース素材に活用するメディアが増えている。しかし、SNSに投稿される情報は膨大な上、内容の精査や正確性の確認などに手間がかかるといった課題もある。「Spectee」は、AIによる広範囲、高精度の解析に加え、人の目による内容確認も行うことでこれらの課題に対応し、2016年の提供開始以来、既に100社以上の企業に導入されている。



ソリューションを展開しており、(株)Specteeとの販売パートナー契約の締結を通じて、さらに付加価値の高いソリューション提案を行っていくとのこと。また、自社製品に関する口コミ収集やクレームの未然対応といったマーケティング活動、観光地における名所や特産品についての感想収集や災害時における地域ごとの状況確認など、さまざまな用途で活用が可能となる。

そのほか以下のような展示を行った。
AIを活用した「映像解析ソリューション」/
月額制映像配信サービス「スマート情報カメラ」/
現場の状況をリアルタイムに送信「ウェアラブルカメラ」/
スマホ用インカムアプリ「CallSign」など。

レッツコーポレーション



自動発報機能付き、振り込め詐欺抑止装置「振り込め詐欺見張り隊 新117(いいな)」を展示した。同製品は、着信時に振り込め詐欺を抑止する音声を再生し、通話を自動録音する装置。「母さん助けて詐欺」「二重電話詐欺」「親心利用詐欺」「なりすまし詐欺」など、電話口の犯罪行為に対して警告音声と自動通話録音の強力タグで犯罪抑止、防止することができる。

アポ電による殺害事件が報道されたばかりという事で、大きな反響があったと、展示ブースの担当者は語った。

そのほか、360°カメラ、ドラゴンフライ(写真右)も展示した。



日本防犯システム

お城をイメージしたブースでは、「世界に日本のセキュリティを」をコンセプトに日本が誇る技術を結集した防犯カメラの世界観とオリジナル製品を紹介。

「MADE IN JAPAN」JSシリーズのネットワークカメラをはじめ、アナログHD/IPを同時運用可能なJSシリーズのハイブリッドレコーダ、多くのユーザーの声から生まれた死活監視システム、日本製防犯カメラのOEMサービスなどを展示した。

「i-Vos」シリーズは同社独自のプロトコルを採用し、設置を効率化する業務用IPソリューションで、「Value」「Originality」「Satisfaction」の頭文字を取り、「価値と独自性を以てユーザーに満足を与える」製品を目指す。新製品では、ENJIN全方位カメラの5メガピクセル屋外全方位ネットワークカメラ「PF-CW1027」、9メガピクセル屋外全方位ネットワークカメラ「PF-CW1028」、ENJIN NVR/エンコーダ HDMI&VGA ビデオエンコーダ「PF-RW2001」を紹介。また、コンパクトで多機能な「mimo-ru (ミモール)」シリーズの200万画素簡単設定屋内ネットワークカメラ「PF-CS723」などが紹介された。



そのほか展示製品は以下のとおり。

i-Def (EX-SDI) :放送用ハイビジョンクラスの高精細映像を撮影。SDI規格の中でも配線距離の長距離化を実現したのがEX-SDIカメラ。「Defense」に因んだ「i-Def」という名称には、「Dominant」「Effective」「Finder」=「圧倒的な画質で空間を支配的かつ効果的に録画し、いち早く異常を発見する防犯カメラ」という自負が込められている。

i-Ris (AHD) :アナログ配線を生かして高精細映像を出力可能。伝送距離の長距離化も実現。そんなAHDカメラのJSS独自製品群が「i-Ris」。「リプレイスに最適で群を抜いて高画質・高機能な防犯カメラ」を目指すという強い思いから、「Replace」「Identify」「Security」の頭文字をとり命名した。



ハーディング次世代フォーマット (4K/8K/HDR) 対応 オプション製品群リリース

「光過敏性発作(Photosensitive Epilepsy:PSE)」発症の可能性があるとされている動画シーケンスの解析、評価を行うフラッシュ・アンド・パターン・アナライザソフトウェア製品として、パカパカチェッカーの業界標準ハーディングFPAシリーズに4K/8K/HDRに対応した解析を行うためのオプションソフトウェアがリリースされます。ケンブリッジリサーチシステムズ社が今まで培ってきた経験と実績をベースに開発した製品群は、既にリリースされているハーディング製品にライセンス追加という形でオプション設定されますので、今お使いのシステムを無駄にすることなく次世代フォーマットに対応することが可能になります。

● ハーディングオプション製品群 ●

- 4Kオプション:4K解像度のファイル解析が可能になります。
- 8Kオプション:8K解像度のファイル解析が可能になります。
- HDRオプション:HDRコンテンツ(PQ、HLG)に対応した解析が可能になります。



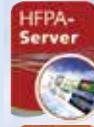
伊藤忠ケーブルシステム株式会社
クロスメディアソリューション本部

〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-20-14 高輪パークタワー
TEL 03-6277-1851
<https://www.itochu-cable.co.jp/>



Hfpa-Desktop

テーブルベース、ファイルベース
シングルユーザー向けターンキーシステム



Hfpa-Server

ファイルベース
サーバ/クライアント型
ネットワークパッケージソリューション



Hfpa-FX

プラグインソフトウェア
Avid-FX Avid用プラグインソフトウェア
EDIUS-FX EDIUS用プラグインソフトウェア



Hfpa-Viewer

専用ビューワー
解析結果閲覧専用ビューワー



パンフレット・カタログ・冊子・ポスター・名刺・封筒・ノベルティ

企画 デザイン 制作 印刷 配布

展示会・内覧会用の小中ロット印刷ならお任せ下さい。

PDF入稿
大歓迎!!

プリンターやコピーよりも
早い・安い・きれいをモットーに
短納期と低印刷コストをお約束

当社のプリンティングサービスは
名刺から大判ポスターまで、社内一環生産をしておりますので
公表前の情報が外部へ漏れることなく安心です



月刊FDI発行元

株式会社

ユニワールド

TEL.03(5376)7233 FAX.03(5376)7246